

現場操作員に分かりやすい 操作・退避ルールの説明資料の検討

現場操作員に分かりやすい操作・退避ルールの作成方針(案)

現場操作員の安全かつ確実な操作実行のためのこれまでの取組

- 現行のガイドラインは、管理者向けに作成されたもの。
 - 現場操作員には分かりにくく、具体的な行動の指針となりづらい。
- ガイドラインの内容について、現場操作員が知っておくべき事項を分かりやすく取りまとめた、「閉める手引き」を平成25年度に作成。
 - 「閉める手引き」が現場操作員ひとりひとりに確実に行き渡るよう、平成26年8月に海岸関係省庁から再周知を行った。

現場操作員の安全かつ確実な操作実行のための更なる取組(本委員会で検討)

現場操作員が、より安全かつ確実に水門・陸閘等の開閉操作を実施できるように、現場操作員に分かりやすい「操作・退避ルールの説明資料」を作成する。

【現場操作員に分かりやすい「操作・退避ルールの説明資料」の作成方針(案)】

- 現場操作員が「いつでも」、「どこでも」、操作・退避ルールを確認でき、即座に行動できるように、野帳等に挟める携帯サイズにまとめる。
- 操作員の安全が優先であることを明確にし、準備・参集から退避・報告までの行動指針となるよう分かりやすく簡潔にまとめる。